

## 2015／2016 インフルエンザワクチンについて

### 【今シーズンのインフルエンザワクチンの特徴】

今シーズンのインフルエンザワクチンは、4種類のウイルス株が含まれたワクチン(4価ワクチン)になります。これは、これまでA型インフルエンザの2種類、B型インフルエンザの1種類に対する免疫をつけるワクチンでしたが、最近ではB型が2種類の混合流行が続いており、予測が難しいことから、今年シーズンから4種類のウイルス株(A/H1N1pdm09, A/H3N2(A 香港型), B型は山形系統とビクトリア系統)に対するワクチンになりました。USAでは既に昨年から4価ワクチンが製造承認されており、4価ワクチンへの移行が世界の流れです。

### 【インフルエンザワクチンの副反応】

製造方法はこれまでと同様ですので、副反応の頻度や症状に関してはこれまでと同様と考えます。約半数で注射部位が赤くなったり、腫れたりしますが通常は2, 3日でおさまります。

10%程度の頻度で体のだるさや微熱を感じる場合がありますが通常は1週間以内におさまります。

急性散在性脳脊髄炎等の重篤な副反応の頻度は数千人に一人とされています。

製造工程で卵の蛋白はほとんど含まれず、卵でショックになったことがあるお子さんや大人の方でなければ、ワクチン接種は問題ないとされています。

妊娠中の方や授乳中の方もワクチン接種は支障ありません。むしろ推奨されています。

### 【ワクチン接種できない方】

- ・37.5度以上の発熱がある方
- ・重症の発熱疾患にかかっている方
- ・ワクチン接種でショックになった方

その他、心配な方は医師に相談ください。

### 【接種回数】

6か月以上 3歳未満	1回0.25ml	2回接種
3歳以上 13歳未満	1回0.5ml	1回または2回接種
13歳以上成人	1回0.5ml	1回接種

(厚労省では13歳未満は2回接種を推奨しています。)

### 【接種時間】

6か月以上6歳未満： 月、水、金：午後2時20分～午後3時

電話予約制(病児と隔離するため) TEL:03-6903-7211

6歳以上成人 : 内科の診療時間(終了時間の30分前までに接種できる時間)

### 【接種料金】

成人・小児： 4,000円/回